学校番号	T0207

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	歴史総合	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	歴総 007-902「歴史総合　新訂版むすびつく世界と日本」（実教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

○２年次の「歴史総合」で、現代社会で歴史を学ぶ意味を見出します。そして次年度の探究科目において、学ぶべき範囲を増やし、より実像のある歴史を学びます。一緒に「現代社会で歴史を学ぶ意味」を見出していきましょう。
○史資料の読み取りやその読み取りを通した考察などを行いながら、「歴史的な見方・考え方」を身につけてもらうことが大きな目的です。その中で、自身の意見を論述したり、相手に伝えたり、相手の意見をよく聞いたりし、自身とは異なる様々な意見に出会うことを期待します。
○主に教科書・プリントを使って学習します。
○定期考査やレポート課題などによって学習評価を行います。

2　学習の到達目標

① 近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成にかかわる近現代の歴史を理解し、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に着けるようにする。
② 近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史にみられる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。
③ 近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追及、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについて自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・近現代の歴史の変化にかかわる諸事情について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成にかかわる近現代の歴史を理解している。 ・諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	・近現代の歴史の変化にかかわる仕様の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想をしたことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりしている。	・近現代の歴史の変化に関わる諸事情について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追及、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切についての自覚など深めようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	第一編　近代化と私たち	第１章　近代化への胎動 １　江戸時代の日本と東アジア秩序の変動 ２　江戸時代の生産･流通と諸改革 ３　幕政の改革と東アジア世界 第２章　欧米の市民革命と「西洋の衝撃」 ４　イギリス産業革命とアメリカ独立戦争 ５　フランス革命とウィーン体制 ６　アメリカ合衆国の発展とラテンアメリカの独立 ７　オスマン帝国の衰退とロシア ８　アヘン戦争の衝撃と日本の開国 ９　江戸幕府の滅亡 第３章　欧米諸国と日本	a:交通と貿易，産業と人口，権利意識と政治参加や国民の義務，学校教育，労働と家族，移民などに関する資料から情報を読みとったり，まとめたりする技能を身につけている。 ｂ：交通と貿易，産業と人口，権利意識と政治参加や国民の義務，学校教育，労働と家族，移民などに関する資料を活用して，近代化にともなう生活や社会の変容について考察したり、自身の言葉で表現したりしている。 ｃ：交通と貿易，産業と人口，権利意識と政治参加や国民の義務，学校教育，労働と家族，移民などに関する資料から，情報を読みとったりまとめたり，複数の資料を比較したり関連付けたりすることにより，興味･関心をもったこと，疑問に	･定期考査 ･小テスト ･レポート課題	･定期考査 ･レポート課題	･レポート課題 ･振り返りシート ･授業内課題

		の国民国家形成 10　イギリス･フランスの繁栄とイタリア･ドイツの統一 11　明治政府の諸改革 12　日本のアジア外交と国境問題 13　自由民権運動と大日本帝国憲法 第４章　帝国主義の時代 14　帝国主義の時代へ 15　朝鮮をめぐる国際関係と日清戦争 16　日清戦争後の東アジア 17　日露戦争と東アジアの変動 18　日本の産業革命	思ったこと，追究したいことなどを主体的に見いだそうとしている。			
後期	第２編　国際秩序の変化や大衆化と私たち	第５章　第一次世界大戦と大衆社会 19　第一次世界大戦 20　ロシア革命とソ連の成立 21　米騒動とデモクラシー 22　ヴェルサイユ体制とワシントン体制 23　アジアの民族運動 24　第一次世界大戦後の欧米諸国 25　ひろがる社会運動と普通選挙の実現 第６章　経済危機と第二次世界大戦 26　世界恐慌と各国の対応 27　ファシズムの時代 28　満州事変と軍部の台頭 29　日中戦争と戦時体制 30　第二次世界大戦の勃発 31　第二次世界大戦の	a：国際関係の緊密化，アメリカ合衆国とソヴィエト連邦の台頭，植民地の独立，大衆の政治的･経済的･社会的地位の変化，生活様式の変化などに関する資料から情報を読みとったり，まとめたりする技能を身につけている。 b：国際関係の緊密化，アメリカ合衆国とソヴィエト連邦の台頭，植民地の独立，大衆の政治的･経済的･社会的地位の変化，生活様式の変化などに関する資料を活用して，国際秩序の変化や大衆化にともなう生活や社会の変容について考察したり、自身の言葉で表現したりしている。 c：国際関係の緊密化，アメリカ合衆国とソヴィエト連邦の台頭，植民地の独立，大衆の政治的･経済的･社会的地位の変化，生活様式の変化などに関する資料から，情報を読みとったりまとめたり，複数の資料を比較したり関連付けたりするこ	･定期考査 ･小テスト ･レポート課題	･定期考査 ･レポート課題	･レポート課題 ･振り返りシート ･授業内課題

		終結 32　国際連合の成立と冷戦 33　日本占領と日本国憲法 34　朝鮮戦争と日本	とにより，興味・関心をもったこと，疑問に思ったこと，追究したいことなどを主体的に見いだそうとしている。			
	第３編　グローバル化と私たち	第７章　冷戦と脱植民地化 35　植民地の独立 36　米ソ両陣営の動揺 37　日本の国際社会復帰と高度経済成長 第８章　多様化する世界 38　石油危機と世界経済 39　緊張緩和から冷戦の終息へ 40　日本の経済大国化 第９章　グローバル化と現代世界 41　地域紛争と対立 42　国際秩序の変容	a: 冷戦と国際関係，人と資本の移動，高度情報通信，食料と人口，資源・エネルギーと地球環境，感染症，多様な人々の共存などに関する資料から情報を読みとったり，まとめたりする技能を身につけている。 b: 冷戦と国際関係，人と資本の移動，高度情報通信，食料と人口，資源・エネルギーと地球環境，感染症，多様な人々の共存などに関する資料を活用して，グローバル化にともなう生活や社会の変容について考察したり、自身の言葉で表現したりしている。 c:冷戦と国際関係，人と資本の移動，高度情報通信，食料と人口，資源・エネルギーと地球環境，感染症，多様な人々の共存などに関する資料から，情報を読みとったりまとめたり，複数の資料を比較したり関連付けたりすることにより，興味・関心をもったこと，疑問に思ったこと，追究したいことなどを主体的に見いだそうとしている。	・定期考査 ・小テスト ・レポート課題	・定期考査 ・レポート課題	・レポート課題 ・振り返りシート ・授業内課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度